



コミュニティ・スクール 太宰府市立太宰府西中学校 学校だより

樟 蔭

令和5年7月3日(月) No.5 文責 校長 島田 二郎



7月になりました

7月になりました。暑いが続いています。7月は旧暦で「文月(ふみづき)」とされています。旧暦の7月ですので、現在の8月頃にあたるようです。語源には諸説あるようですが、「穂含月(ほふみづき)」「(稲の穂が実る)」という説や、「文披月(ふみひろげづき)」「(書物を披く(ひらく))」という説もあるようです。また、7月は七夕もありますので暑い中にも何か趣を感じます。

さて、学校は夏休みまで1ヶ月を切りました。これから3週間登校したら夏休みとなります。長い夏休み前に、勉強を始め、文化発表会の準備をしたり、生徒会選挙に向けて気持ちを高めたり、部活動の代替わりを迎え、新チームとして新たな活動をしたりと、やることはたくさんあります。これからの1ヶ月弱で夏休みに向けた準備をしっかりとしてほしいと思います。



自分の将来のためになる学習をします

7月7日に3年生は高校体験学習、2年生は職場体験学習があります。これはキャリア教育の一環として行われるものです。どちらもありがたいことにたくさんの事業所や高校が協力してくれます。その一部を紹介します。

2年生職場体験学習	3年生高校体験
小学校、保育園、幼稚園、市民プール、太宰府市役所 九州国立博物館、太宰府市民図書館、太宰府消防署 九州歴史資料館、整骨院、薬屋、スーパー、飲食店 美容院、ホームセンター、自動車学校、結婚式場 ケーキ屋、パン屋、コンビニ、牛乳販売 他 以上54事業所	東福岡、筑陽学園 九州産業、九州 常葉、精華女子、筑紫台 筑紫、武蔵台、福岡女子 香椎工業、太宰府 以上12校

「百聞は一見に如かず」と言いますが、体験学習はまさしく「一見」にあたる効果があります。どれだけ教科書で学んでも、映像を見ても、現地での学びとは程遠いものとなります。職場体験で事業所に行き、そちらの方と出会い、その事業所のめざす活動をすることで、多くの学びを得ます。働くことで人の役に立つことの尊さを感じたり、お金を稼ぐことの大変さを感じたりします。さらには、やりがいを感じたり、新たな知識を得たり、人と触れ合うことの喜びを感じたりもします。また、高校の先生から直接授業を受けることで、高校に対する不安が解消され、進学意欲もわきます。高校について知らなかったこともたくさん知ることができます。

このように体験学習の意義は計り知れません。体験学習を受けられる子ども達を羨ましく思います。

この学習を自分自身の将来にいかしてほしいと思います。

